

平成 28 年度(2016 年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト面接（模擬授業） 実施案内

1. 実施方法

出願した「校種・教科等」において、次の表中に示す「模擬授業の内容」を扱った授業を構想し、その一部の授業を模擬授業として行ってください。また、◇印のあるものは、その内容についての模擬授業を行ってください。（◇印のないものは、指定する学習指導要領に沿った授業をおこなうこと。）

2. 模擬授業について

- (1) 模擬授業の時間は入室から授業終了までの5分間です。模擬授業は「模擬授業の内容」に即して、事前に準備した上で行ってください。
- (2) 面接室にはホワイトボード、マーカー（黒・赤・青 各1本）が用意してあります。
- (3) 模擬授業は、必ずしも授業の“導入”部分から行う必要はありません。途中の“展開”部分や“まとめ”部分から授業を始めていただいて構いません。
⇒ 模擬授業は、時間内に授業をまとめる必要はなく、授業内容の途中で終わっても構いません。
⇒ 「模擬授業の内容」と直接関係のない“導入”は不要です。
- (4) 模擬授業の進行上、図や長文などホワイトボードに書くにあたって時間を要するものに関しては、ホワイトボードに書いてあるものと想定して授業を行っても構いません。
- (5) 面接員を児童生徒と想定して授業を行ってください。ただし、面接員は発言等を行ったり、反応はしません。
- (6) 模擬授業に持ち込み可能なものは※模擬授業メモ（1枚）のみです。
⇒ 授業を行うに当たっては、模擬授業メモを見ながら授業を行っても構いません。
- (7) 模擬授業の終了後、引き続き同じ面接室で個人面接（15分間）を行います。
⇒ 個人面接において、模擬授業に関する質問がされる場合があります。

※模擬授業メモ（A4サイズの用紙に限る）

- ・授業案、板書や授業用のメモなど模擬授業に必要な内容を自由にお書きください。また、本や教材などをコピーしたものでも構いません。
- ・このメモは、模擬授業中に見る以外の使用は一切しないでください。
⇒ 他の物品については一切持ち込むことはできませんので、ご注意ください
⇒ 模擬授業メモは評価の対象とはしません。提出は不要です。

校種・教科等	模 擬 授 業 の 内 容
小学校	≪小学校学習指導要領 p.63～p.64 理科 [第4学年] 2 内容≫ A 物質・エネルギー (2) 金属, 水, 空気と温度 金属, 水及び空気を温めたり冷やしたりして, それらの変化の様子を調べ, 金属, 水及び空気の性質についての考えをもつことができるようにする。 ア 金属, 水及び空気は, 温めたり冷やしたりすると, その体積が変わること。
中学校・国語	≪中学校学習指導要領 p.26～p.27 国語 [第3学年] 2 内容≫ B 書くこと (1) 書くこと的能力を育成するため, 次の事項について指導する。 エ 書いた文章を互いに読み合い, 論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに, ものの見方や考え方を深めること。 ◇教科書の俳句を学習した後, 各自で「夏」をテーマに俳句を作り句会を開く。(3時間配当の1時間目)
中学校・社会	≪中学校学習指導要領 p.31～p.32 社会 [地理的分野] 2 内容≫ (2) 日本の様々な地域 イ 世界と比べた日本の地域的特色 (イ) 人口 世界的視野から日本の人口と人口密度, 少子高齢化の課題を理解させるとともに, 国内の人口分布, 過疎・過密問題を取り上げ, 日本の人口に関する特色を大観させる。

中学校・数学	<p>《中学校学習指導要領 p. 47～p. 48 数学 [第1学年] 2 内容》</p> <p>A 数と式</p> <p>(3) 方程式について理解し、一元一次方程式を用いて考察することができるようにする。</p> <p>イ 等式の性質を基にして、方程式が解けることを知ること。</p>
中学校・理科	<p>《中学校学習指導要領 p. 65～p. 66 理科 [第2分野] 2 内容》</p> <p>(2) 大地の成り立ちと変化</p> <p>イ 地層の重なりと過去の様子</p> <p>(7) 地層の重なりと過去の様子</p> <p>野外観察などを行い、観察記録を基に、地層のでき方を考察し、重なり方や広がり方についての規則性を見いだすとともに、地層とその中の化石を手掛かりとして過去の環境と地質年代を推定すること。</p>
中学校・音楽	<p>《中学校学習指導要領 p. 74～p. 75 音楽 [第1学年] 2 内容》</p> <p>A 表現</p> <p>(3) 創作の活動を通して、次の事項を指導する。</p> <p>ア 言葉や音階などの特徴を感じ取り、表現を工夫して簡単な旋律をつくること。</p> <p>[共通事項]</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。</p> <p>ア 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などの音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受けること。</p>
中学校・美術	<p>《中学校学習指導要領 p. 80～p. 81 美術 [第1学年] 2 内容》</p> <p>B 鑑賞</p> <p>(1) 美術作品などのよさや美しさを感じ取り味わう活動を通して、鑑賞に関する次の事項を指導する。</p> <p>ア 造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、美と機能性の調和、生活における美術の働きなどを感じ取り、作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げること。</p>
中学校・保健体育	<p>《中学校学習指導要領 p. 94～p. 95 保健体育 [保健分野] 2 内容》</p> <p>(2) 健康と環境について理解できるようにする。</p> <p>ア 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があること。</p>
中学校・技術	<p>《中学校指導要領 p. 98 技術・家庭 [技術分野] 2 内容》</p> <p>B エネルギー変換に関する技術</p> <p>(1) エネルギー変換機器の仕組みと保守点検について、次の事項を指導する。</p> <p>ア エネルギーの変換方法や力の伝達の仕組みを知ること。</p>
中学校・家庭	<p>《中学校学習指導要領 p. 100～p. 101 技術・家庭 [家庭分野] 2 内容》</p> <p>C 衣生活・住生活と自立</p> <p>(2) 住居の機能と住まい方について、次の事項を指導する。</p> <p>イ 家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。</p>
中学校・英語	<p>《中学校学習指導要領 p. 105～p. 106 外国語 英語 2 内容》</p> <p>(1) 言語活動</p> <p>イ 話すこと</p> <p>(オ) 与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること。</p>

◎表内に示されているページは、文部科学省により発行されている学習指導要領（小学校・中学校）のページ数を表しています。WEBページ上ものではありませんので注意してください。

◎模擬授業に関するご質問については、一切お受けいたしません。この実施案内をしっかりと読んで模擬授業に備えてください。